

教育委員会

教育総務課（☎73-8806）

☆芦刈小学校改築事業として・・・6億5,329万5千円

安心して学べる教育の場の確保と情報教育や地域開放等に対応した教育環境の充実を図るため、平成22年度から平成26年度までの5か年度の事業として、老朽化した芦刈小学校の校舎および体育館などの改築を行っています。

今年度は、校舎改築（H24・25継続）工事に着手し、また、平成23年度繰越予算で体育館改築（小学校、中学校兼用）工事を行います。



芦刈小学校（イメージ図）

◆市内小学校・中学校扇風機設置事業として・・・1,701万円

近年の地球温暖化現象により、夏の期間は教室内の温度が高くなり児童および生徒の学習環境の改善が必要となっています。そのため、市内小学校および中学校の普通教室に扇風機の設置を行います。

学校教育課（☎73-8807）

◆教育情報化推進事業として・・・2億3,883万7千円

国の「教育情報化ビジョン」に基づき、教育の質を高めて、学力の向上を図るため、小中学校および校内のネットワークの整備、電子黒板などの機器導入を行います。



☆子ども支援事業として・・・5,508万6千円

子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じて適切な教育支援を行います。

【具体的な事業内容】

- ・相談業務：子ども支援センターでは、電話相談や面談などで様々な教育相談に対応しています。
- ・適応指導教室：永岡荘（小城町内の公共施設）内に適応指導教室「ほたる」を開設し、不登校の子どもたちに対して少人数による集団活動の体験や、子ども同士または指導員との関わりを通して社会への適応力を身につける機会をつくり、学校復帰に向けた支援を行います。
- ・子どもサポーター：教育委員会から小・中学校へ配置し、様々な理由により学校生活を営む上で集団への不適応感がある児童・生徒に対して適切な支援を行います。

☆英語教育支援事業として・・・2,113万5千円

小学生には、外国人との触れ合いやコミュニケーションなどの体験を通して、異文化への興味や関心の高揚を図ります。

また、中学生には、英語の授業における実践的なコミュニケーション能力などの向上を目指し、国際感覚を身につけた子どもの育成を図ります。



外国語講師との交流

☆フッ化物洗口事業として・・・54万7千円

市内の全8小学校において、フッ化物応用の洗口による歯質強化でむし歯を予防し、子どもたちの歯と体の健康を守ります。



☆学校食育推進事業として・・・164万円

小・中学校における食育学習の充実および市内の農水産物の利用促進を図るため、「ふるさと食の日」を設定し、その食材費の一部を助成します。



ふるさと食の日試食風景

☆放課後児童健全育成事業として・・・4,610万4千円

就労などで昼間家族などが家庭にいない小学3年生までの児童に対し、放課後の安全な生活の場を提供することにより、児童の健全な育成と保護者の子育てを支援します。



放課後児童クラブ

こども課 (☎73-8821)

☆児童虐待防止対策強化事業として・・・267万2千円

子どもたちが安心して生活できる地域社会を目指すため、児童虐待防止対策強化のための人材育成、予防体制強化のための環境整備に取り組みます。



☆地域子育て支援拠点事業として・・・634万1千円

育児不安の解消や子どもたちの健やかな育ちを支援するため、桜楽館やアイル、児童センターなどで子育て親子の交流の場を提供するとともに、相談事業や講座、講習会などを開催します。



児童センター

☆子育て相互支援事業（ファミリーサポートセンター）として・・・834万6千円

安心とゆとりを持って子育てができる環境づくりを進めるため、子育ての支援を受けたい人が、子育てサポーター（子育て支援を出来る人）からの支援を受けられるようにします。



☆子どもの医療費助成事業として・・・1億1,379万4千円

子どもの疾病の早期発見と治療を促進するため、中学生までの医療に要する自己負担金の一部を助成します。

- ・小学校就学前までの保護者負担額は一医療機関、一月あたり、通院費は、月2回まで500円、入院費は、1,000円が上限となります。(窓口定額払方式)
- ・小、中学生の入院費の保護者負担額は、一医療機関、一月あたり1,000円が上限となります。(償還払方式)



☆子育て短期支援事業として・・・11万4千円

児童およびその家庭の福祉の向上を図るため、保護者の疾病などにより家庭で児童を養育することが困難となった場合等に児童福祉施設において、一定期間養育を行うことができるように支援します。

☆児童手当として・・・8億9,368万5千円

次世代を担う子どもたちを社会全体で支えるため、3歳未満と小学生までの第3子以降は月15,000円、3歳から小学生までの第1、2子と中学生は月10,000円の「児童手当」を支給します。支給月は、6月・10月・2月の年3回で、それぞれ前月分までの4か月分を支給します。所得制限を超える場合は月5,000円を支給します。



☆特別保育事業補助として・・・3,407万3千円

子育てと仕事の両立を支援し、子育てしやすい環境を作るため、地域における保育需要に対応した延長保育、異年齢交流、世代間交流事業などを実施する市内の私立保育園にその費用の一部を助成します。



☆認可外保育施設運営支援事業として・・・179万円

市内の認可外保育施設に通園する園児などの健康の確保を図るため、認可外保育施設の園児・職員の健康診断や園児の傷害保険料、安全施設整備・保育環境整備に必要な費用の一部を補助します。



☆子どもの安全確保事業として・・・50万4千円

子どもを対象とした声掛け事案などが発生した際に、登録者（幼稚園および保育園保護者の方）の携帯メールに緊急情報を配信するサービスを行っています。



☆特別支援幼児教育事業として・・・3,683万円9千円

市立保育園・幼稚園の発達障がいなどのある幼児の生活習慣や学習上の困難を改善・克服するため、保育士・幼稚園教諭と一緒に援助を行う発達障がい児対応の補助者を配置します。



☆児童扶養手当として・・・2億1,890万9千円

☆市内の私立保育園および市外の保育園（市内に住む園児が通うための費用）に支払う保育所運営費として・・・5億7,346万2千円

生涯学習課（☎73-8808）

☆早寝・早起き・朝ごはん運動啓発事業として・・・60万4千円

青少年の健全な育成を推進する啓発活動として、市内の児童・生徒から「早寝・早起き・朝ごはん運動」の標語や絵を募集し、その作品を使ってカレンダーを作成・配布することで、児童・生徒の「早寝・早起き・朝ごはん運動」への家庭内での取り組みを促進します。



☆小城市体育協会運営事業として・・・2,252万2千円

地域のスポーツの振興を図るため、小城市体育協会と連携し各地域でスポーツ大会・スポーツ教室などを開催しています。また、加盟団体とスポーツクラブの育成および市民体育大会や芦刈ムツゴロウロードレース大会などを開催します。



芦刈 ムツゴロウロードレース大会

☆放課後子ども教室事業として・・・167万3千円

子どもたちが地域の社会の中で、集団活動における規律や協調性などを学び、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、各公民館では、おぎチャレンジスクールや三日月わんぱく探検隊、津の里ミュージアム、芦刈チャレンジスクールなど地域の特性に応じた「子ども教室」を開催します。



干潟体験

☆サガン鳥栖交流スポーツ振興事業として・・・208万円

心身ともに健全な青少年の育成および市民のスポーツに対する関心、健康の保持・増進に繋げていくため、サガン鳥栖によるスポーツの講演会やサッカー教室の開催など、観客動員数の増加につながる広報活動を展開し、交流と連携による小城市の「未来づくり」とサガン鳥栖の「夢と幸せづくり」に向けた事業に取り組みます。



サガン鳥栖交流事業

☆三日月体育館駐車場増設工事として・・・2,528万3千円

三日月体育館利用者の利便性の向上のため、既存の体育館駐車場57台分のスペースに加え、約25台分の駐車スペースを確保・整備します。

三日月体育館



☆小城体育センター駐車場整備工事として・・・2,479万4千円

小城体育センター利用者の利便性の向上のため、約80台分の駐車スペースを確保・整備します。

小城体育センター



☆町民運動会開催事業として・・・396万7千円

町民運動会は、町民相互のコミュニケーションと親睦を深め、健康で明るい町づくりを推進する目的として開催しています。

町民運動会



☆成人式開催事業として・・・217万4千円

成人の日を記念し、責任ある自立した社会人としてより良い社会の創造に貢献していこうとする新成人の祝福と、励ましを目的として成人式を開催しています。

成人式



文化課 (☎73-8809)

☆書聖・中林梧竹没後100年記念事業として・・・755万4千円

書聖・中林梧竹の業績を称えるとともに、小城市の文化的・歴史的な魅力を紹介するため、平成24年12月15日～平成25年1月20日まで小城市立中林梧竹記念館、小城市立小城公民館および佐賀県立美術館の3会場において全国からの作品を一堂に集めた「書聖・中林梧竹没後100年記念事業特別展」の開催します。

中林梧竹翁



☆屋根のない博物館事業として・・・125万6千円

小城市全域を博物館とみなし、市内各所にある文化財(文化資源)の掘り起こしや、一体的な修復、整備、活用を図ります。今年度は、昨年度に引き続き、我が家の家宝展や土生遺跡公園まつりの開催、小城市民学芸員活動などに取り組みます。

市民学芸員
認定試験問題集



☆小城市民図書館(小城・三日月図書館・牛津・芦刈分室)の運営費として・・・8,284万6千円